

Cross & Heart

vol.40

Japanese Red Cross Fukuoka Hospital

患者満足度調査結果(外来編/入院編)

Topics

JMIPの認証を取得しました!

Introduction 登録医のご紹介

後藤けんクリニック

福田皮ふ科野間四ッ角クリニック

Feature 特集

放射線科(治療)紹介

最新鋭機器+人間力で、患者さんに寄り添う放射線治療を



日本赤十字社

福岡赤十字病院

病院の理念

地域とともに世界を視野に信頼される最善の医療を

基本方針

1. 質の高い安全な医療
2. 救急医療
3. 国内外の医療救援活動
4. 地域連携
5. 教育・研修・研鑽
6. 患者・職員満足度の向上

診療科紹介 放射線科(放射線治療)

2019年4月1日より、放射線治療専門医が常駐。最新鋭の放射線治療機器と人間力で患者さんに寄り添いながら放射線治療を行っています。

放射線治療は著しい進歩を遂げて来たがん治療の分野です。CT・MRI・PET-CT等の画像診断技術の進歩や、どのような形の腫瘍でも腫瘍の位置に正確に線量を投与することが可能な治療装置の発展によって、今や数多くの種類のがんに対して治療の適応となってきました。

放射線治療とは？

放射線治療は、手術療法、化学療法と並んで、がん治療の3本柱のひとつで、がん集学的治療の中で重要な役割を果たし、臓器を取らずに治療することが可能で、がんの根治を目指す治療法です。その他がんによる痛みなどの症状を緩和する緩和照射、手術前にがんを小さくする術前照射、手術後の再発を予防する術後照射等、幅広い目的で行われます。近年放射線治療の技術の進歩により、がんに集中的に照射し、かつ周囲の正常組織への線量を可能な限り低くおさえることが可能となっています。

放射線治療は体の負担が少なく、高齢者や合併症をお持ちの方も安全に受けることが可能で、外来通院での治療も可能です。

当院で実際に行っている治療

当院で放射線治療を行っている病気は、脳腫瘍、頭頸部がん、乳がん、肺がん、食道がん、肝臓がん、膵臓がん、直腸がん、前立腺がん、膀胱がん、子宮がん、悪性リンパ腫、皮膚がん、骨や脳の転移性がん、一部の良性疾患(甲状腺眼症やケロイド)等、多岐にわたっています。放射線治療単独で治療を行うこともあれば、病気の種類によっては抗がん剤と併用して放射線治療を



第二放射線科 部長 松延 亮 Akira Matsunobu

日本医学放射線学会、日本放射線腫瘍学会 放射線治療専門医
日本医学放射線学会 研修指導医
日本がん治療認定機構 がん治療認定医

行います。

1回の治療時間は通常の放射線治療は10～15分程度ですが、実際に照射する時間は1～2分程度です。治療中痛みや熱さを感じることはありません。治療期間はがんの種類や進行度、治療の目的によっても異なりますが、根治照射では1～2ヶ月程度、緩和照射では1～2週間程度です。

副作用について

放射線治療による副作用は、治療中から終了後数ヶ月までの影響と、数ヶ月以降に起こる影響に分けられます。いずれも照射した部分が原因で起こる変化です。

症状や程度は照射部位とその範囲、放射線の量や種類によって異なり、抗がん剤の併用や年齢、全身状態も影響します。

高精度の治療を支える放射線治療機器

リニアック(直線加速器)はからだの外側から高エネルギー放射線(X線、電子線)をからだの中の標的に照射する医療機器のひとつです。当院は最新鋭の放射線治療機器であるElekta

患者さんに寄り添う

最新鋭機器

+

人間力で

放射線治療

Synergyを導入し、高精度の3次元放射線治療を行っています。

ほぼ全例で毎治療前に画像誘導を行い、治療機器に装備したX線撮影装置(X-ray Volume Imaging)によって3次元のCT画像を撮影し、治療計画時のCT画像と重ね合わせることで、位置決め誤差を算出し、6軸補正が可能な治療寝台(HexaPOD evo)と組み合わせることで、体の中のがんに対して極めて正確(ミリ単位)に照射することが可能です。

この画像誘導放射線治療により、がんには高線量を照射し、可能な限り副作用を低減した治療を目指しています。がんをピンポイントで照射する定位照射(SBRT)、放射線の強度を変化させがんの形状に合わせて照射を行う強度放射線治療(IMRT)にも対応した機器です。

現在当院では体外照射(3次元放射線治療)のみを行っていますが、必要な場合はからだの内部から照射する腔内照射や組織内照射、SBRT、IMRT等が施行可能な施設への紹介も行っております。また最新の放射線治療である重粒子線治療の相談も受けており、九州国際重粒子線がん治療センター(SAGA HIMAT)への紹介も行っています。

患者さんに寄り添った治療のために・・・

当院ではがん治療に携わる専門的な医師および専門職スタッフが集まり、職種を超えて多方面の知識・意見を集約することで、患者さんにとって最も適切な治療方針を検討しています。特に放射線治療は多くの診療科が扱う幅広いがんの治療に関わっており、各診療科と密接に連携をとりながら、最善の治療を提供するべく日々奮闘しています。

放射線治療に関するご相談がありましたら、お気軽にリニアック室にお立ち寄りください。院外の患者さんは主治医の先生とよく相談の上、紹介状(画像データや検査データ)を持参して、受診していただきますようお願いいたします。



日本放射線腫瘍学会のホームページに、患者さん向けの情報が動画でわかりやすく説明されていますのでご参照ください。

日本放射線腫瘍学会ホームページ
<https://www.jastro.or.jp>

今月の表紙



放射線科(放射線治療)スタッフ

な対応、緊急時の照射にも対応可能となりました。また当院には日々の照射を行う放射線治療専門放射線技師に加えて、医学物理学の専門家である医学物理士、精度管理を行う放射線治療品質管理士とあらゆる分野のエキスパートがそろっており、安全で質の高い医療が提供できる環境が整っています。

今後とも福岡赤十字病院の「チーム放射線治療」をどうぞよろしくお願いいたします。

放射線治療は多くの職種から構成される「チーム医療」です。

当院の放射線科(放射線治療)は、医師(放射線治療医)、診療放射線技師、看護師だけではなく、医学物理士、放射線治療品質管理士など、他の部門にはいない放射線治療に関わる専門職種が携わっています。

2019年4月より放射線治療専門医師が常勤となり、専従のがん放射線療法看護認定看護師が治療室に配置され、これまで以上に患者さんに対する日々のきめ細やかな

患者満足度調査結果

～当院では毎年、患者満足度の調査を行っております～

外来編

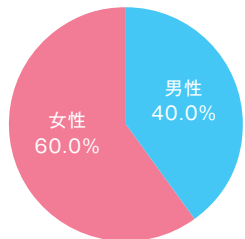
調査期間 平成30年10月16日～17日実施

外来編の調査にご協力頂いた患者さんについて

回答者数

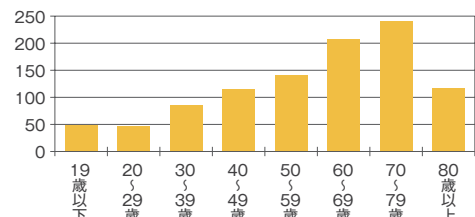
1,030名(有効回答率76.6%)

回答者の性別

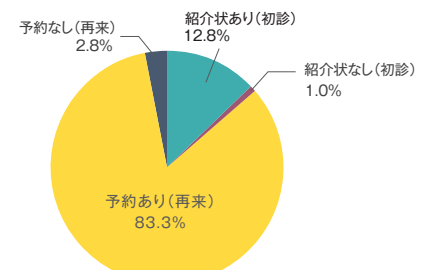


回答者の年齢

平均年齢61.0歳



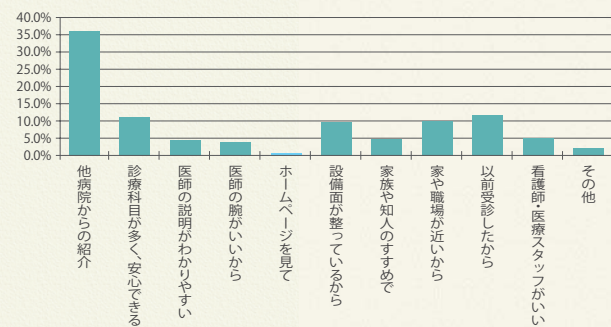
受診状況



調 待ち時間について

項目	平均待ち時間	満足度
受付で案内表を受け取るまで	11.7分	69.7点
ブロック受付から診察開始まで	60.5分	33.1点
診察終了から会計	25.4分	35.3点

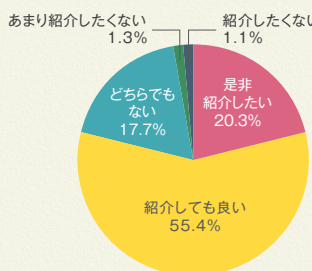
調 当院を選択した理由(複数回答可)



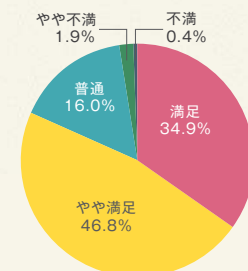
調 病院内設備の満足度

項目	満足度
駐車場	75.7点
フロア案内表示	77.0点
ロビー	77.3点
自動再来受付機	83.1点
外来待合室	71.6点
院外処方箋コーナー	71.3点
自動精算機	76.5点
コンビニエンスストア	74.5点
トイレ	77.2点
待合室テレビ文字放送	70.1点
外来呼び出しシステム	71.3点
みんなの図書室	65.8点

調 当院を知り合いに紹介したいか



調 病院全体の印象



調 職員に対する満足度

項目	満足度
医師	診察について 85.0点
医師	説明について 83.9点
医師	話し方・雰囲気 84.8点
看護師	看護・処置について 83.5点
看護師	説明について 82.3点
看護師	話し方・気配り 83.3点
薬剤師	説明について 79.4点
薬剤師	話し方・気配り 79.0点

項目	満足度
技検師査	説明について 80.4点
技検師査	話し方・気配り 80.2点
技放射師線	説明について 80.7点
技放射師線	話し方・気配り 81.1点
事務員	説明について 77.6点
事務員	話し方・気配り 76.7点
接遇全般について	79.1点

※ 満足度は、「満足」を100点、「やや満足」を75点、「普通」を50点、「やや不満」を25点、「不満」を0点として計算

※ 参考値(同様の調査を行った全国約90病院の平均値)
「職員の接遇」外来で75.8点
「設備」外来で62.6点

平成30年度の評価

「職員の接遇」についての評価は入院88.2点、外来81.1点で全国平均よりも高い評価をいただきましたが、昨年に比べ低下いたしました。引き続き接遇研修などを実施し、さらなる改善に努めます。

「設備」に関する評価は入院75.6点、外来74.3点と全国平均よりも高い評価をいただきましたが、昨年に比べ低下いたしました。

当院は病院全体が陰圧構造になっており、正面玄関入口が開くときに外気を引き込み、夏は暑く・冬は寒いなど外来患者さんから様々なご意見をいただいております。これに対して、令和元年7月から改修工事に取り組む予定です。

今後も利用者の方々からいただいた貴重なご意見を活用して、改善に努めてまいります。

調査に御協力いただきました皆様に感謝申し上げます。

患者サービス向上委員会

入院編

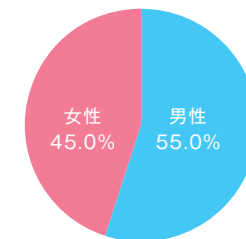
調査期間 平成30年10月15日～19日実施

入院編の調査にご協力頂いた患者さんについて

回答者数

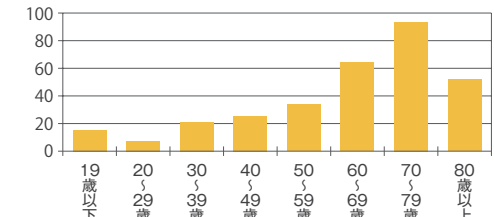
316名(有効回答率63.6%)

回答者の性別



回答者の年齢

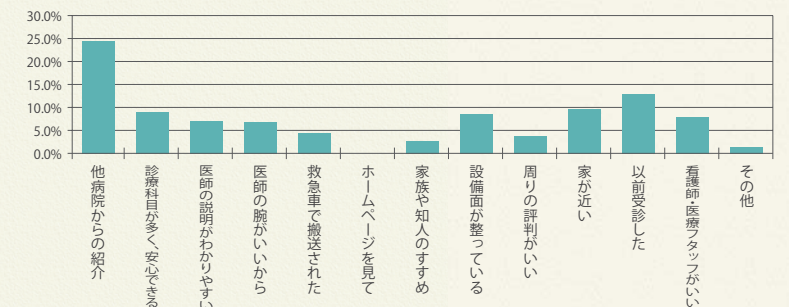
平均年齢63.4歳



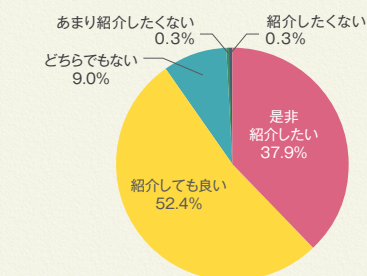
調 病院内設備の満足度

項目	満足度
寝具	80.4点
病衣	71.8点
トイレ	80.7点
浴室	76.6点
洗面所	81.2点
フロア案内表示	78.7点
コンビニエンスストア	76.5点
デイルーム	73.1点
屋上庭園	73.4点
ベッド周り	78.2点
冷暖房・照明	73.8点
美容室	69.6点
みんなの図書室	69.4点

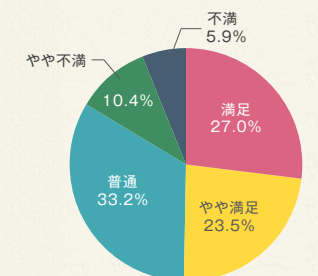
調 当院に入院した理由



調 当院を知り合いに紹介したいか



調 入院中の食事について



調 職員に対する満足度

項目	満足度
医師	説明について 91.4点
医師	話し方・気配り 90.6点
医師	話し方・雰囲気 91.2点
看護師	看護・処置について 91.8点
看護師	説明について 90.7点
看護師	話し方・気配り 91.5点
看護補助者	看護・処置について 88.8点
看護補助者	説明について 88.2点
看護補助者	話し方・気配り 89.2点
技検師査	説明について 86.6点
技検師査	話し方・気配り 87.1点
薬剤師	説明について 87.8点
薬剤師	話し方・気配り 88.0点

項目	満足度
リハビリ	説明について 88.9点
リハビリ	話し方・気配り 90.4点
栄養士	説明について 88.5点
栄養士	話し方・気配り 88.2点
技放射師線	説明について 85.8点
技放射師線	話し方・気配り 86.5点
事務員	説明について 86.0点
事務員	話し方・気配り 86.4点
清掃員	説明について 83.3点
清掃員	話し方・気配り 83.5点
接遇全般について	86.5点

※ 満足度は、「満足」を100点、「やや満足」を75点、「普通」を50点、「やや不満」を25点、「不満」を0点として計算

※ 参考値(同様の調査を行った全国約90病院の平均値)
「職員の接遇」入院で81.0点
「設備」入院で69.7点



JMIPの認証を取得しました！

Japan Medical Service Accreditation for International Patients

2019年2月6日(水)、7日(木)の2日間にわたり、JMIP(Japan Medical Service Accreditation for International Patients)の訪問調査を受審し、2019年4月3日付で認証を取得しました。

JMIP とは!?

日本語名称『外国人患者受入れ医療機関認証制度』。多言語による診療案内や、異文化・宗教に配慮した対応など、医療機関の外国人患者の受入れに資する体制を第三者的に評価する制度です。訪日外国人、在留外国人と渡航受診者等全ての外国人が日本の医療サービスを安心・安全に享受できる体制の構築を目的として創設されました。

What is JMIP

Abbreviation for "Japan International Patient Medical Service Certification".

This program is a third-party evaluation system for medical institutions that accepts foreign patients, such as multi-lingual medical guidelines and intercultural/religious systems. The purpose is to provide a safe and secure medical institution for all foreigners in Japan. system.

何谓JMIP

「日本国际患者医疗服务认证」の缩写。

该项目为医疗机构接受外国患者的第三方评估系统，如应对多种语言的医疗指南和跨文化/宗教的制度等，创建目的是为了所有外国人都能在日本享受安全・安心的医疗机构服务系统。



認証書を掲げる寺坂院長

なぜ取得を目指したのか

観光などで日本を訪れる外国人や日本に住む在留外国人の数は年々増加しており、来年の東京オリンピック・パラリンピック開催や入管法改正等の影響から、今後も増加の一途を辿ることが予想されます。

これに伴い、国内の医療機関を受診する外国人の数も増加することが見込まれ、医療機関においては、外国人患者受入れのための体制整備が求められています。

当院においても、アジアの玄関口である福岡市内の病院として、国際組織である赤十字の一員として、外国人患者さんの円滑な受入れは重要な責務と考えております。外国人患者さんが安心・安全に日本の医療サービスを楽しむ体制構築を目的として、職員一人一人が外国人の対応について学び、病院全体で言語の問題や宗教・文化への配慮に取り組んでおります。

今後は外国人患者さんも普通に日本の医療が受けられるように準備を進め、病院の国際色を内外ともに鮮明にしていきたいと思います。

どのような調査が行われたのか

訪問調査では「オリエンテーション」、「担当者合同面接」、「書類確認」、「院内ラウンド調査」が行われ、通訳体制や、外国語に翻訳された同意書等の文書、外国人患者さんへの対応マニュアル、宗教への配慮等を調査員3名により入念にチェックされました。

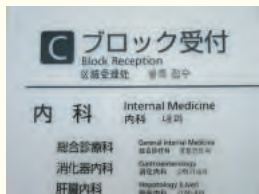


審査の様子

患者さんにとって何が変わったか

外国人患者さんにも安心して当院を受診していただけるよう、以下の取り組みを行いました。

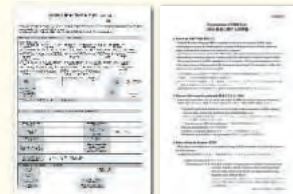
- 電話通訳サービス・通訳タブレットの導入
[中国語、ネパール語等を含む15言語での24時間365日対応]
- 外国語版ホームページの開設 [英語]
- 院内通訳者の配置 [英語、フランス語]
- 宗教などにより制限される食事への対応等



▲多言語化された案内表示



▲フロアマップ(一部を拡大)



▲外国人患者さん向け書類

福田皮ふ科野間四ッ角クリニック

Q クリニックの特色

当クリニックは南区野間四ッ角にあり、地域医療に貢献することを目標に、診療科に皮膚科と小児皮膚科を設け、老若男女の皮膚疾患全般の診断治療を行っております。小さなお子さまからご高齢の方まで、幅広い年齢層の患者さまを診療しており、また、美容(レーザー治療)に関する診療も行っております。

男性医師・女性医師がそれぞれ常勤しておりますので、皮膚に関してお悩みの方はぜひお気軽にご相談ください。親身になって対応させていただきます。

Q 地域の皆様へ一言

当クリニックでは、ご家族そろって通院していただけるような院内づくりに努めております。診療室は車椅子がUターンできるほどの広さがあるため、診察の際には付き添いのご家族の方も一緒に入っていただけます。また、待ち時間軽減のためWEB予約を導入しており、スマートフォンやタブレット等から予約可能です。自動電話受付による予約も導入しております。ぜひご利用ください。

西鉄バス「野間四ッ角バス停」より徒歩1分の「野間四ッ角」交差点にありますので、アクセスも便利です。皮膚トラブルでお困りの方のご来院をお待ちしております。



▲ 福田直純院長(右)と福田奈津子副院長(左)



院 長 福田 直純 先生
副 院 長 福田 奈津子 先生
住 所 〒815-0041 福岡市南区野間1丁目11-31 2F
T E L 092-552-1112
診療科目 皮膚科・小児皮膚科
診療時間 月～水・金 9:00～12:30 14:00～18:00
木・土 9:00～12:30
休 診 日 日曜・祝日
ホームページ <https://www.dr-fukuda.com/>
WEB予約 上記ホームページより受付(当日予約のみ)
自動電話受付 050-5213-6250(当日予約のみ)
(音声ガイダンスにしたがって受付)

後藤けんクリニック

Q クリニックの特色

当クリニックの常勤医は私(後藤健;泌尿器科専門医)1名ですが、そのほかに非常勤医が4名います。それぞれ、皮膚科、糖尿病内科、循環器内科、腎臓内科の専門的診察ができます。そのため幅広い疾患にクリニック内で対応することが可能です。

現在私は福岡赤十字病院(木曜午後:緩和ケアラウンド)、済生会福岡総合病院(水曜午後:泌尿器科外来)に非常勤医として診察させていただいています。患者さまに関する急なお願いなどにも、すぐに対応していただき両病院のスタッフの方々には日頃から大変お世話になっています。

また当クリニックは地域柄、働き盛りの年齢の患者さまも多いのですが、予想以上に高血圧や耐糖能障害などを有している方が多いと感じました。そのため予防医学の重要性を再認識して、2019年1月に日本抗加齢医学会専門医を取得しました。今後は予防医学の分野にも積極的に関わっていければと思います。

Q 地域の皆様へ一言

頻尿や尿もれなど排尿に関する問題でお悩みになっている方は男女を問わず、多数いらっしゃいます。泌尿器科というとなかなか受診にくいイメージがありますが、診断に際して特に苦痛を伴う検査はありませんし、治療によって改善することも多いです。悩まれている方は是非ご来院ください。

また専用の無料駐車場(後藤クリニックと共用で20台分)があります。お住まいが多少離れている方もお車の受診も可能ですのでご利用いただけますと幸いです。



▲ 後藤健院長(中央左)、後藤宏一郎先生(中央右)とスタッフの皆様



院 長 後藤 健 先生
住 所 〒810-0073 福岡市中央区舞鶴3丁目6-17 2F
T E L 092-714-3252
F A X 092-713-1799
診療科目 泌尿器科・内科
診療時間 月～金 9:00～13:00 14:30～18:00
土 9:00～13:00
休 診 日 土曜午後・日曜・祝日
ホームページ <http://www.gotoken-cl.com/>

福岡赤十字病院外来診察担当医一覧表

○新患及び再来 ●予約のみ ▲午後再来(予約のみ) ※再来は原則予約制です

2019年7月

科別	氏名	月	火	水	木	金	専門分野・備考	職名
総合診療科	居原 毅	○	○				内科一般・生活習慣病	
	浦 和也			○	○		睡眠時無呼吸症候群	
	総診当番医	○	○	○	○	○	※当番医：内科系医師による交替制	
消化器内科	青柳 邦彦			▲	○		消化管 (食道・胃・小腸・大腸)	副院長
	平川 克哉		○		▲			部長
	工藤 哲司		▲	○				副部長
	近藤 雅浩	▲				○		
	野村 亜貴子				▲			
	今津 愛介		▲		○			
	吉原 崇正	○				▲		
腎臓内科	西田 美沙子		○		▲		腎臓	部長
	瀧生 浩司	▲	○	○				副部長
	中井 健太郎	○	▲					
	高江 啓太		▲		○			
	宿理 朋哉			▲		○		
	古原 千明	○						
糖尿病・代謝内科	井上 めぐみ	▲					糖尿病	
	友岡 知加							
	佐々木 伸浩		○			○		部長
	納富 威充		▲	●	●			
	川本 徹	○		▲	●			
内分泌内科	於久 真由美	●			○	●	内分泌・糖尿病	
	高野 瑛子		●	▲		▲		
	中川 瑞穂		○	○		○		部長
	向井 靖		○	○	○			部長
	増田 征剛	○				○		副部長
循環器内科	松川 龍一	○			○		循環器	副部長
	松浦 広英		○		○			
	栗林 祥子		▲			○		
	徳留 正毅			○				
	河合 俊輔	○						
	岡原 有秀					▲		
	豊原 貴之							
	中島 涼亮					●		
	非常勤							
高血圧内科	大坪 俊夫	○					高血圧	部長
	河口 知尤	○			○			部長
	恐田 尚幸	▲		○				副部長
呼吸器内科	山下 翔		▲				呼吸器一般	
	常岡 祐希				▲			
	河野 拓							
肝臓内科	早田 哲郎	○	○	○	○		肝疾患一般	部長
	西澤 新也	○			○			部長
	東 具隆							
	姫野 修一							
血液・腫瘍内科	谷本 一樹		○		○	○	血液疾患一般 固形腫瘍の化学療法	部長
	平安山 英穂			○				副部長
	河野 一郎	○						
	坂本 佳治				▲			
	山中 育未							
脳神経内科	北山 次郎	○			○		脳卒中・神経疾患	部長
	石東 光司		○		○			
	岡田 卓也			○				
	佐原 範之							
膠原病内科	井上 靖	▲	○	○	○		膠原病	部長
	田中 淳	○			○			
感染症内科	石田 利央子						感染症一般	副院長
	石丸 敏之		○		○			
外科	中澤 愛美						一般外科 消化器外科・肝胆膵外科 乳腺・内分泌外科 呼吸器外科 腹腔鏡下・胸腔鏡下手術 腎移植・腎不全外科 ERCP、PTCD、EST	副院長
	後藤 健志				●			※木は紹介は可、金は午後のみ
	寺坂 禮治							院長
	中房 祐司		○					副院長
	永井 英司				○			副院長
	本山 健太郎	○	▲		○			部長
	小島 雅之		○		○			部長
	上田 純二		○		○			部長
	井上 重隆		○		○			部長
	小倉 康裕		○		○			部長
	栗井 公輔		○		○			副部長
	錦 建宏	○	○		○			
	安井 隆晴		○		○			
	永松 伊織		○		○	○		
	松田 圭央		○		○			
	鬼塚 哲	○	○	○	○	○		
	佐藤 瑛		○		○			
	松本 昂		○		○			
	乳腺担当	○	○	○	○			
心臓血管外科	小江 雅弘		○		○		心臓外科・大動脈瘤 血管外科 ※火・木のみ	部長
	森重 翔二		▲		▲			
脳神経外科	継 仁	○			○		脳神経外科疾患	部長
	吉岡 努				○			部長
	平田 陽子		○					
	埴本 僚太	▲	▲		▲	▲		※水は手術日です

科別	氏 名	月	火	水	木	金	専門分野・備考	職名	
皮膚科	竹下 弘道	○	○	○	○	○	一般、尋常性乾癬 アトピー性皮膚炎 ※月は10時まで、再診は完全予約制	部長	
	森澤 紘美	○	○	○	○	○			
眼 科	大石 誠一郎	○	交替制	○	交替制	○	糖尿病性網膜症 白内障、緑内障 ※火・木は10時まで、再診は完全予約制 第1・3・5火曜日は新患のみ	部長	
	三股 政英	○		○		○			
	非常勤	○		○		○			
整形外科	泊 真二	○	定期手術日			○	脊椎・脊髄外科	副院長	
	伊藤 康正	○			○		関節外科・リウマチ外科	部長	
	加藤 剛	○			○		脊椎・脊髄外科	部長	
	由布 竜矢				○	○	膝関節・脊椎外科・一般	副部長	
	安原 隆寛	○					手の外科・外傷・一般		
	岩田 真一郎	○			○				
	手島 鋭	○			○		※木は10時まで、火は手術日です		
産婦人科	西田 真 婦				婦	産	周産期 悪性腫瘍、良性腫瘍 腹腔鏡手術 ※火・木は10時まで	部長	
	遠城 幸子		産婦		産	婦		部長	
	栗原 秀一	産		婦	婦	婦		副部長	
	芥川 秀之		婦		産	婦			
	安藤 真理子		産婦		産婦	産婦			
	和田 智子	婦	産婦		産				
	吉田 優	産		婦	産婦				
	結城 光太郎		産婦			産婦			
	泉 りりこ	産婦			産婦				
駒水 達哉									
小児科	波多江 健	○		○		○	腎疾患	部長	
	久保 鋭治			○		○	新生児	部長	
	小野山さの	○				○	感染症	副部長	
	松倉 幹		○				神経		
	西村 真直		○		○		一般・腎疾患		
	中尾 泰介						一般		
	原田 頌隆						一般		
	非常勤(神経再来)			●			神経 ※予約制、午前中のみ		
	非常勤(循環器再来)		○		○		循環器 ※予約制、午前中のみ		
耳鼻咽喉科	高岩 一貴	○	○	○	○	○	耳鼻科一般 ※水・金は10時まで ※月・水の原医師は午前のみ ※金は非常勤医師の午前中のみ ※緊急時は対応いたします	副部長	
	原 奈津貴			交替制	○				
	鈴木 智陽	○	○	○	○				
	非常勤					○			
形成外科	濱田 裕一	○		○			再建外科・リンパ管外科・ 先天性疾患・顎顔面	部長	
泌尿器科	清島 圭二郎	交替制	●	●		○	尿路結石 排尿機能障害 尿路感染症 尿路性器腫瘍 腹腔鏡手術 ロボット手術	部長	
	秋武 正和		●	○		●		副部長	
	小林 武		○	○	●				
	伊藤 大輔	●			○				
	福地 源司郎								
	非常勤				▲				
精神科	芝田 寿美男	●	●	●	●	●	一般・行動療法・強迫性障害	部長	
	非常勤			●		●	※完全予約制、新患は月・水・金のみ		
歯科・ 歯科口腔外科	樺山 哲郎	○	○	○	○	○	一般歯科、口腔外科 ※再診は完全予約制	部長	
放射線科 (診断)	松尾 芳雄	検査依頼(CT・MRI・R1等)のみ 電話予約制						部長	
	川野 倫作								
	新堀 裕子								
放射線科 (治療)	楠 正興						放射線治療 ※火は午前中のみ	部長	
	松延 亮		○		○				
麻酔科	非常勤	○					術中管理		
	生野 慎二郎							部長	
	江口 明							部長	
	迎 雅彦							部長	
	楠本 剛							副部長	
	野口 紗織								
	白 峻永								
	益山 敏幸								
	津田 利斐								
病理診断科	高山 梓						人体病理一般	部長	
	西山 憲一								
検査部	北原 大地						検体検査管理		
救急科	友尻 茂樹						救急(各種中毒疾患含む)	部長	
	荒武 憲司							副部長	
	大矢 浩史							副部長	
	皆川 雄郷								
	村瀬 美奈子								
	中塩 舞衣子								
健診部	大坪 俊夫						人間ドック・健康診断	部長	

●受付時間 8時10分～11時00分 (診療開始 8時40分)

※診療科の備考欄に特に記載のない場合に限りです。

●急患診療体制(平日時間外・休日)

平日時間外 17時～23時 } 内科系のみ診療
休日 8時30分～23時

※必ずしも専門医の診療は受けられないことがありますのでご了承ください。

小児科 平日(祝日除く)17時～19時30分 土曜日(祝日除く)9時～17時

●休診日 土・日・祝・年末年始(12/29～1/3)

※ただし、2019年は4/30(祝日)、5/3(祝日)を開院日とし、8/15(木)を休診日といたします。

※出張等で休診する場合がありますので、事前に各診療科にお尋ねください。

☎092-521-1211 (代表)